

学校長様
 会員各位
 関係機関様

情報コミュニケーション学会 兵庫県教育工学研究会会長・兵庫県高等学校教育研究会工業部会教育工学委員会理事	会長 山本 恒 前田 学 (兵庫県立尼崎工業高等学校長)
兵庫県中学校技術・家庭科研究会	会長 秋本 隆夫 (姫路市立神南中学校長)
日本情報科教育学会近畿北陸支部 教育システム情報学会関西支部長	支部長 高橋 参吉 支部長 中西 通雄
情報教育学研究会 氷上情報教育研究会	代表幹事 中西 祥彦・矢島 彰 会長 足立 宏幸

第7回情報教育合同研究会のご案内

小学校ではすでに新しい指導要領が実施され中学校でも来年度から実施されます。そのなかで、情報教育も、新しい指導要領に基づいた新しい展開がスタートしました。そこで第7回目の今年度の合同研究会は、新しい情報教育の実施に向けて、小中高等学校の関係者が一堂に会して、情報教育の現状と今後に向けた課題などを明らかにして、充実した情報教育の実現に向けた議論を深めたいと思います。ふるってご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

1. テーマ 『緊急！！新学習指導要領における初等中等教育での情報教育』
2. 日時 平成 23(2011)年 12 月 3 日(土) 10:00~16:50
3. 会場 園田学園女子大学 開学 30 周年記念館 4 階 情報教育センター
兵庫県尼崎市南塚口町 7 丁目 29-1 TEL 06-6429-9909
4. 共催 情報コミュニケーション学会情報教育特別委員会 兵庫県教育工学研究会教科情報部会
兵庫県高等学校教育研究会工業部会情報教育委員会 兵庫県中学校技術・家庭科研究会
日本情報科教育学会近畿・北陸支部 教育システム情報学会関西支部
情報教育学研究会 氷上情報教育研究会
5. 後援(依頼中) 兵庫県教育委員会 西宮市教育委員会 尼崎市教育委員会 園田学園女子大学
6. 日程

受付	9:30
【午前の部】ワークショップ(3コース同時実施)	10:00~12:00
ワークショップ1 中学校技術分野における計測・制御実習 講師 大阪府立東百舌鳥高等学校 稲川孝司 氏	
ワークショップ2 アルゴリズムをフローチャートで検証する —三角形の面積からソートまで— 講師 ICT活用教育研究所 山本恒 氏	
ワークショップ3 SNSは世界を変えるのか —情報が世界を駆け巡る。ソーシャルメディアの動き— 講師 東大阪大学短期大学部 太田和志氏・鴨谷真知子氏	
昼食・企業展示	
【午後の部】シンポジウム「緊急！！新学習指導要領における初等中等教育での情報教育」	[543 教室]
I. 趣旨説明	13:00~13:10
II. 講演 1	13:10~14:30
1. 小学校における情報教育の現状と新学習指導要領への取り組み 岸田隆博(丹波市教育委員会)	
2. 中学校技術分野における情報教育の現状と新学習指導要領への取り組み 中原久志(兵庫教育大学附属中学校)	
3. 教科情報における情報教育の現状と新学習指導要領への取り組み 佐藤万寿美(兵庫県立西宮今津高等学校)	
4. 質疑応答	
休憩・企業展示	14:30~15:00
III. 講演 2	15:00~15:40
挨拶・講師紹介 講演 「小中高等学校の連携による情報教育の推進を目指して」 講師 文部科学省初等中等教育局情報教育視学官 永井克昇 先生	
IV. 総合討議	15:40~16:30

V. 総括 16:30～16:45
指導助言 文部科学省初等中等教育局情報教育視学官 永井克昇氏

[閉会挨拶] 16:45

[情報交換会] 30周年記念館2階 チャティー 17:00～18:30
情報教育について意見交換をすることができる折角の機会です。ふるってご参加ください。会費 3,000円

7. 参加費 無 料 (資料代 500円 ただし共催講演団体会員は無料)
8. 申込み できるだけ11/26(土)までに電子メール(jkgk11@sonoda-u.ac.jp)でお申込みください。
9. その他 駐車場がありませんので公共の交通機関をご利用ください。

ワークショップ詳細

ワークショップ1 中学校技術分野における計測・制御実習 (定員 20名)

講師 大阪府立東百舌鳥高等学校 稲川孝司 氏

概要 新学習指導要領では技術分野に「プログラムによる計測・制御」が必修になりました。そこで、初心者を中心に、BeautoRacer を使って計測制御の基本から実際に動かすまでの実習を行います。今回、台車型ロボット 3580円を2000円で提供してもらえることになりました。お申込みの際に「a. 購入して、ワークショップに参加する」「b. 借用して、ワークショップに参加する」のどちらかお答えください。なお、事前申込が20名に満たない場合は、当日受付も可能とします。

ワークショップ2 アルゴリズムをフローチャートで検証する ―三角形の面積からソートまで―

講師 ICT活用教育研究所 山本恒 氏 (定員 20名)

概要 フローチャートはアルゴリズムを視覚的に表現するのに効果的です。しかし、フローチャートを試行錯誤しながら描くには面倒であったり、アルゴリズムを即時に検証したりできないので、アルゴリズムを考える手段として活用されることが少ないです。プログラミングをしながらアルゴリズムの検証をする場合は、プログラミング言語の知識不足や記述ミスなどにより、アルゴリズムの学習なのかプログラミングの学習なのか、学習の目的が曖昧になってしまうことが多々見受けられます。

そこで、画面上で部品を組み合わせて表現したフローチャートを、実際に実行させて検証するシステムを開発しました。今回は、これを使って、フローチャートを読み解くだけでなく、アルゴリズムを自ら考え出すことに挑戦します。

ワークショップ3 SNSは世界を変えるのかー情報が世界を駆り巡る。ソーシャルメディアの動きー (定員 20名)

講師 東大阪大学短期大学部 太田和志 氏、鴨谷真知子 氏

概要 近年世界的規模で利用者が広がっているソーシャルネットワーク。そこでは個人の情報発信が世界を繋げるという可能性をもった SNS を用いて、些細な個人的つぶやきから世界を揺るがすほどのニュースまで様々な情報がリアルタイムに飛び交っています。Twitter や facebook のプラットフォームによって人と人との繋がりが可視化され新たな繋がりへと広がりつつあります。本ワークショップでは、Twitter などのツールを参加者の皆さんで実際に使いながら体験してもらいます。

※参加をご希望される方はなるべく事前に Twitter アカウントを取得しておいて下さい。(当日ケータイからのアカウント取得も可能)

※第7回情報教育合同研究会の最新情報は情報コミュニケーション学会ホームページ <http://www.cis.gr.jp/> をご覧下さい。

※欠席される方はこの申込書での回答は不要です。

【2011 情報教育合同研究会参加申込書】

年 月 日

①お 名 前 : _____

②ご 所 属 : _____

③電子メール : _____

④ワークショップ参加希望: ワークショップ1 (a・b) ・ ワークショップ2 ・ ワークショップ3 ・ 受講しない
*希望のコースに○印を付けてください。折り返し、参加の可否をメールで連絡いたします。

⑤情報交換会 : 参加する ・ 参加しない *どちらかに○印をつけてください

◎お問合せ・参加申込書送付先: 情報教育合同研究会受付 (園田学園女子大学情報教育センター 垣東)

電子メール jkgk11@sonoda-u.ac.jp

FAX 06-6424-2188 (TEL 06-6429-9909)